

えるる市民活動登録団体

団体名	NPO法人炭鉱電車保存会
団体の住所	大牟田市大字吉野2161番地の3
連絡先	TEL 090-7446-2202
	FAX
	電子メールアドレス tankoudensya@gmail.com
	HPアドレス https://www.facebook.com/tankoudensyahozonkai
代表者名	理事長 藤原 義弘
設立年月	令和2年6月
会員数(R7.7.1現在)	82人
活動分野	2社会教育 3まちづくり 4観光振興 6学術・文化・芸術・スポーツ
団体の目的	1.三池炭鉱専用鉄道を支えた炭鉱電車を、地域の宝としてまちづくり活動を展開する事業を行う。 2.上記の活動を通じ地域の活性化へ寄与する。 3.炭鉱電車と三池炭鉱専用鉄道敷跡の風景を次世代に残す。
主な活動	令和6年7・8月：大牟田市石炭産業科学館主催の「夏の鉄道展」で写真展と鉄道模型運転会を開催した。 令和6年11月：大牟田市石炭産業科学館主催の鉄道敷跡ウォークでガイドを行った。 令和6年11月：大牟田市の民間保存施設で「炭坑ガールズonステージ」開催に協力した。 令和6年11月～令和7年3月：大牟田・荒尾地域にある保存施設でスタンプラリーを行った。 令和7年2月：大牟田よかもん会議主催の「大牟田よかもん物語」で炭鉱電車について講演した。 毎月第3土・日：大牟田市の民間保存施設で炭鉱電車とギャラリーのガイドを行った。 その他、荒尾市万田坑や万田炭鉱館でのガイドや展示、荒尾市内小学校での講話を行った。 また、九州鉄道記念館での展示（北九州市）や保存鉄道連合会で発表（東京）を行った。
主な活動日時	定例理事会（基本的に毎月第2日曜）
会員募集の有無	募集している
団体PR	当保存会は、2020年5月に運行廃止となった電気機関車、通称“炭鉱電車”を「地域の宝」として、その保存活動を展開しています。電車そのものに限らず、市内に残るかつての鉄道風景や、炭鉱と共にあった鉄道の歴史にも光を当て、後世に残したいと考えています。 興味がある方は、気軽に当保存会までご連絡下さい。